



第9号

北海道斜里高等学校

斜里郡斜里町文光町5番地1

TEL (0152)23-2145 FAX (0152)23-2146

ホームページ <http://www.shari.hokkaido-c.ed.jp/>

発行日 平成31年2月1日

「新たな時代」

北海道斜里高等学校長

中谷晋二

新春を迎え、早いもので1ヶ月が経ちましたが、「平成」は4月をもって幕を閉じ、5月からは新しい元号となり、新しい時代の幕開けを迎えることとなります。「大化」から始まった元号、この元号がある国は世界で唯一、日本だけあります。そういう意味でも元号というものを大切にしたいし、新元号になることが、新しい時代の幕開けである事を強く意識してほしいと思います。

さて、年末には1年間を振り返り、良かった事もそうでなかった事も、過ぎ去った事として一定のけじめをつけ、新しい年を迎えたことと思います。去年の成功体験を自信とし、失敗体験を教訓とすることが大切です。学校は4月に始まり3月に終わりますが、心理的な節目であります「元旦」をきっかけとして、それまでの経験をもとに、新しい何かを創り出すこと、挑戦することを心がけてほしいと思います。特に、今年は新しい時代が始まる年でもあります。

これからの時代は、いろいろな言葉で表現されておりますが、いつの時代であっても「先が見えた」ことはありませんし、これから私たちを待ち受ける時代も先が見えることはありません。しかし、私はどんな時代であろうとも、「夢」を実現させることを忘れてはいけないと思います。そのためには、「目標を持つこと、なりたい自分をイメージして、紙に書き、声に出すこと」と、日本ハムからエンゼルスへ移籍したプロ野球の大谷翔平選手も語っています。大谷選手は、なりたい自分の姿を「毎日試合に出て、大事なところで打てる選手、任された試合には負けないピッチングができる選手」と呪文のように唱えたそうです。あるべき自分の姿を具体的に、繰り返し、繰り返し声に出すことで、その姿に近づいていける、というのが大谷選手の考え方です。斜里高校生全員が自らの目標達成、夢の実現のために何をすべきか、そして、私たち教職員がどうサポートすべきか、新しい時代の幕開けを機会に改めて考えてみたいと思います。保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、引き続き本校教育活動へのご理解とご支援をお願い申し上げます。

蕎麦打ち体験実習

12月7日(金)3、4時間目のフードデザインの授業にて、蕎麦打ち体験実習を行いました。講師に斜里町蕎麦打ちやろう会の 荻原敏子様、成戸一男様、澤目秀樹様、長谷川嘉孝様をお招きし、実演指導していただきました。生徒たちは、おいしい生地づくりや細く統一された麺の切り方などを学び、日本の伝統的な食である蕎麦のレシピを肌で感じる事ができました。



地方創生☆政策アイデアコンテスト2018

内閣府にて「ビザ・ワールドワイド賞」受賞！

日本全国の各地域を活性化させる「地域を元気にする」～アイデア求む～のスローガンで、経済産業省がすすめる「地域経済分析システム（リーサス）」を活用して地域の未来を変えていく提案をするコンテストが今年度も実施されました。

このコンテストは経済産業省と内閣府が企画し、日本全国の地方自治体、民間企業、小中高大といった、あらゆる分野から政策提案を応募するコンテストです。10月初旬に各都道府県において予選会が行われました。

本校もこのコンテストに応募し、北海道・東北地域代表の6チームにノミネートされ、昨年12月15日（土）に東京都内閣府中央合同庁舎の大講堂にて最終審査会と表彰式が行われました。結果は協賛企業賞の「ビザ・ワールドワイド賞」を受賞することが出来ました。地方予選を勝ち抜いた42組の中からの入選は生徒たちの努力の賜物といえます。本校からは2名の代表3A八幡歩花さんと3B水島レイカさんが出席しました。今後は最高位である「地方創生担当大臣賞」をめざして頑張ります。町民の皆さま、ご声援ありがとうございました。



片山さつき 地方創生担当大臣と共に

2019 学習成果発表会 開催！

平成30年度の学習成果発表会が、今年も「ゆめホール知床」で開催されます。一年間の学習成果の集大成を町民の皆様へ披露する唯一の機会となります。この機会に是非ともご覧下さい。

開催日程、時間は下記通りです。入場は無料で、入退室も自由となっております。

北海道斜里高等学校 学習成果発表会



<開催内容>

2019年 2月 1日(金)

時間 9:15 ~ 12:00

場所 「ゆめホール知床」
文化ホール
(斜里町本町4番地)

入場無料
どなたでも観覧できます。



学校
ホームページ
QRコード